

報道関係者各位

サトーソリューションアーキテクト(株)の株式取得完了 および同社の商号変更に関するお知らせ

株式会社シーアールイー（代表取締役社長/亀山忠秀 本社/東京都港区）は、2022年11月1日付当社プレスリリース「サトーソリューションアーキテクト(株)の株式取得に係る契約締結および同社の子会社化に関するお知らせ」の通り、本日付でサトーホールディングス株式会社（代表取締役社長/小瀧龍太郎 本社/東京都港区、以下「サトーHD」といいます。）からサトーソリューションアーキテクト株式会社（代表取締役社長/秋川健次郎 本社/東京都港区、以下「SSA」といいます。）の株式を取得し子会社化に至りました。なお、SSAの子会社化に伴い、2022年11月30日付でSSAの商号を「株式会社ストラソルアーキテクト」に変更いたしましたので、お知らせいたします。

■ 株式取得（子会社化）の背景

当社は事業ビジョンとして「世界の人とモノをつなぐ物流インフラプラットフォーム（以下「LIP」といいます。）としてNO.1企業グループ」を掲げ、当社の従来の事業領域である不動産だけでなく、DX、人材、マテハン、車両といった多面的な領域の課題解決ソリューションを取り揃えており、それらを顧客の課題に合わせて組み合わせてご提供することで、その課題解決の支援に取り組んでおります。

SSAは、「お困りごとを解決する“個別解”の追求」を事業コンセプトとし、物流・製造業の顧客に対して、豊富なSCM領域の知見・業務経験・改善ノウハウを基に、物流センターの企画・構築・業務改善支援、サプライチェーン改革支援、DX支援などを展開してまいりました。

SSAは今般の当社グループ入りを機に、当社とサトーHDとのハブとなって、サトーHDのタギング・自動認識技術を一層活用しながら、3社間での事業シナジーを創出するとともに、LIPを構成する多面的な領域の課題解決ソリューションの連携を促進することで、当社グループの顧客の経営・業務課題を解決する最適なソリューションを導き出すドライバーとしての役割を担ってまいります。

当社とSSAはこの1年間、現場レベルでの協業を既に行っており、SSAは当社グループの顧客に対するロジスティクス・ITコンサルティングサービスの提供だけでなく、当社を含むLIPを構成する企業群とを連携させ、顧客の「新物流センターの企画」などの複数のプロジェクトを実施しており、顧客からはSSAの構想立案力と、当社を含むLIPを構成する企業群の構想実現力に高い評価を頂いております。今後はSSAの当社グループ入りを機に、これらの取り組みを更に活発化するとともに、物流に関わる顧客のビジネス成長や社会貢献に貢献してまいります。

■ 新社名「ストラソルアーキテクト」の由来

SSAは2015年の創業以来、製造・流通業のお客様を中心に、新物流センターデザインやWMS選定支援を始めとしたコンサルティングサービスを行ってまいりました。SSAの創業時からのコンセプトは、それぞれの企業に対する『個別解の追求』であり、構想策定から実行まで一貫したご支援が可能であることを強みとして、多くのお客様にご支持頂いております。

この度、シーアールイーグループへの参画にあたり、新社名には、お客様の戦略を推進する経営・業務課題を解決に導くコンサルティングファームとして、「戦略=Strategy」から「解決策=Solution」までを「企画・設計・実行支援する者=Architects」との意義を込めました。

また、お客様やパートナーの方々から「SSA」と呼んで頂いており、その略称を継続すべく、「Strategy」と「Solution」からの造語である「ストラソル」と「Architects」を組み合わせ、「ストラソルアーキテクト (STRASOL Architects)」を新商号といたしました。

■ 新コーポレートロゴ

The logo for STRASOL Architects features the word "STRASOL" in a bold, black, sans-serif font. The letter "A" is stylized with a blue diagonal stroke. Below "STRASOL", the word "Architects" is written in a smaller, black, sans-serif font. The letter "i" in "Architects" has a blue dot.

SSAの「課題解決のプロセスを設計する」というアプローチについて、『STRASOL』の『A』は設計者が使用する「コンパス」をイメージしています。またこれは、戦略という「ゆるぎない芯を描く」ことも併せて表現しております。

『Architects』の色付きの部分は人の頭に見立て、『i』はクライアントを、隣の『t』はSSAを表しており、クライアントを強い結びつきで支援し、「個別解」を描き出すことを意味しております。

■ 株式会社ストラソルアーキテクトの概要

- | | | |
|-------|---|--|
| (1) 名 | 称 | 株式会社ストラソルアーキテクト |
| (2) 所 | 在 | 地 東京都港区虎ノ門二丁目10番1号
虎ノ門ツインビルディング東棟18F |
| (3) 代 | 表 | 者 代表取締役社長 秋川 健次郎
代表取締役 山本 岳至 |
| (4) 上 | 場 | 区 分 非上場 |
| (5) 資 | 本 | 金 2,000万円(2022年3月31日現在) |
| (6) 設 | 立 | 年 月 日 2015年4月1日 |
| (7) 主 | な | 事 業 内 容 SCM・ロジスティクスを中心としたコンサルティングサービスの提供 |

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社シーアールイー TEL : 03-5572-6600 (代表)

企業サイト <https://www.cre-jpn.com/>